

整形外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	側方進入椎体間固定術の合併症のデータベース構築に関する研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	整形外科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 平澤敦彦
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	日本脊椎脊髄病学会 主任研究者：新技術評価検証委員会委員長 岩崎幹季
研究の意義・目的	国民にとってより安全な術式として普及していくための情報収集を目的としています。
対象となる患者さん	2019年1月から2022年12月末までに側方進入椎体間固定術を受けた患者さん
研究の方法	側方進入椎体間固定術 (Lateral Interbody Fusion:LIF) の手術件数および合併症の発生頻度とその内訳を学会に Web を通して報告します。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2022年12月末日
研究に用いる試料・情報	情報：手術件数および合併症の発生頻度とその内訳等
外部への試料・情報の提供	日本脊椎脊髄病学会のホームページの専用フォームより入力・送信します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部整形外科学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 平澤敦彦 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22125)